

当事業所は、愛媛県四国中央市のシンワ(株)の関連会社シンテック(株)として1995年に設立され、2005年にはシンワ(株)に吸収合併されて、現在のシンワ(株)三豊工場となっています。シンワ(株)はまだ、日本では不織布の存在がほとんど知られていなかった1960年代にこの素材が持つ豊かな可能性にいち早く着目し、独自の研究

開発をスタートしました。製造技術の確立、素材の特性を活かした用途の開発に挑み、1966年に最初の製品を世に送り出すことに成功しました。以後、日本初の本格的なспанレース製造技術の確立、複合素材製品や生分解素材の製品化など、技術への果敢な挑戦と豊かな発想で、不織布市場の発展に努めてきました。当社の歩みは、不織布という素材の発展の歴史そのものと言っても過言ではないでしょう。いまや布や紙に代わる素材として、人々の暮らしや工業製品に深く浸透している不織布。私たちは、この可能性に満ちた製品の開発・提供を通じて社会と人々の暮らしに貢献し続けています。主な製品として「命を守る不織布・医療分野の製品」「暮らしを彩る不織布・生活分野の製品」「食を支える不織布・フードサービス分野の製品」「人にやさしい不織布・衛生分野の製品」「機能する不織布・産業分野の製品」「育てる不織布・農業、園芸分野の製品」と様々な機能と特性を持った製品づくりで

お客様のニーズに対応しています。

さて、安全活動の取り組みとしましては、①安全衛生委員会の実施 1回/月 ②各部署の5Sパトロール 1回/月 ③始業前の安全ミーティング(安全スローガンの呼称) ④ヒヤリハット・模擬事故報告書の提出(リスクレベル3以上と判定された案件は日時を決めて対策の実施) ⑤指差し呼称の実施 等と他社でも取り組んでいる事で、特別に何か取り組んでいるわけでもありませんが、安全第一を常に念頭において、活動しております。

5月に安全衛生優良事業場表彰を拝受いたしました。これは日頃の社員全員の地道な取り組みが評価されたと考えています。感謝と共に、これからも慢心することなく安全活動を継続していきます。

## ● 2016年度 安全衛生スローガン

「忘れるな ルールある事守る事

危険予知でゼロ災職場」

「明るい笑顔と元気な挨拶 皆が主役の快適職場」

## ● 2016年度ゼロ災でいこう ヨシ! 御安全に

シンワ(株)三豊工場  
業務部 安藤友香